開講期	集中	授業	方法:実 習	単位	立数:2単位		週時間::	集中60時間
対象学生			番号: 06480					
授業の概要	仕事の内容	 学生が将来関 などを把握 <sup>-</sup>		企業、行政、公	公益法人など	で、実際に作	土事を経験	し、職場の状況
学 習 ・ 教育目標	②仕事の内 ③どのよう ④どのよう ⑤企業の社	な職種、職場な職種、職場な職種、職場会的役割、打	トとしてまと があるかを知 が自分に向い 支術者のあり	可る いているかを 方等を体験で C	を通じて学ぶ	D	E	F
	対 応 表	A-2 A-3 B	-1 B-2 C-1	C-2 C-3	C-4 D-1	D-2 D-3	E-1 E-2	F-1 F-2 F
キーワード	インターン	シップ、職場						
	(この間、	受け入れ先生	企業が確定し	れ先企業の》 た学生から、	., _	を事前訪問	する)	
受業計画	学外実習( 間) 学外等		企業が確定し 目) 夏期休	た学生から、	順次、企業を			およその実習問
	学外実習( 間)、学外等	[8月から9]	企業が確定し 目) 夏期休	た学生から、	順次、企業を			およその実習問
数科書	学外実習( 間)、学外等	[8月から9]	企業が確定し 目) 夏期休	た学生から、	順次、企業を			およその実習
数 科 書参 考 書	学外実習( 間)、学外写 になし に に 企業から提	8月から9月	企業が確定し 月) 夏期休 る	た学生から、	順次、企業を関(1日あた	97時間>	〈10日間が	およその実習
牧 科 書 書	学外実習( 間)、学外等 し 企業から提表 に 概ね、試験 (中間・1000)	8月から9 <i>)</i> 実習を実施す :出される「i	企業が確定し 月) 夏期休 る	た学生から、	順次、企業を関(1日あた	97時間>	く10日間が	
成 績評価方法	学外実習( 間)、学外等 し 企業から提表 に 概ね、試験 (中間・1000)	8月から9) 実習を実施す はされる「記 が40%、後 サテス業	企業が確定し 目) 夏期休 る 平価書」と学 者が60%。 宿題・授業	た学生から、 で学生の で学生の を対する を関う を関う を関う を関う を関う を関う を関う を関う	順次、企業を 間(1日あた る「報告書」 受発 着の表	97時間>	く10日間が	

E-Mail:nakayama@cc.nara-wu.ac.jp